



三和中だより

蒼き魂

自ら学び 自ら考え 協働できる 心豊かな生徒の育成

*いじめ、体罰・セクハラ相談窓口 TEL: 0847-85-4511 (山根教頭・高垣教諭・各担任)

◆ 授業参観・PTA 教育講演会・学年懇談会へのご参加ありがとうございました



保護者も授業に参加し、お互いの考えを知る機会となりました。

11月7日(金)、授業参観、PTA 教育講演会、学年懇談会等を実施しました。授業参観では各クラスで道徳を行い、自分の生き方を考える場となりました。生徒たちだけでなく、保護者の思いを交流する場面もあり、保護者と共に考えを深めた授業参観でした。続いて、体育館で PTA 教育講演会を開催しました。講師に一般社団法人 Child Support Organization の竹中俊様をお迎えし、『なりたい自分の叶え方』と題し、「人生の可能性」について、お話をいただきました。2016年からネパールで支援活動を開始し、現在も孤児院の子どもたちに衣食住の提供に取り組んでおられる竹中さんの人生観に触れ、人生に必要なこと、今後の生き方などについてヒントを存分に得ることができました。



竹中さんのお話から行動に移すことの大切さを学ぶことができました。

◆ 6年生児童が授業・部活動体験を行いました



国語科ではチームで群読を、数学科では指示遂行ゲームなど課題に挑戦！

10月28日(火)、三和小学校及び来見小学校6年生児童が中学校の授業と部活動を体験しました。授業では、国語と数学のうち、希望した方の授業に参加しました。小学校の授業よりも5分長い授業ですが、集中して臨んでいるとあっという間に終わってしまいました。

また、部活動では、興味がある二つの部活動を体験しました。中学校の先輩たちと一緒に活動する姿は、中学校生活への期待に胸が膨らんでいる様子でした。来年4月、三和中学校へ入学してくる日を楽しみに待っています。



中学校の先輩たちと一緒に部活動を楽しみました。



新たな挑戦をします！

ALL English Day at Sanwa Junior High School on Thursday, November 20th

Hello !

神石高原町では、オーストラリアのバンダバーグ・クリスチャン・カレッジと姉妹校提携を結んでおり、本校もそのうちの一枚です。毎年、短期留学プログラムを町が実施しており、町内中学生は4名の留学を補助してもらっています。また、一年に一度は Web を使って交流を行っています。

今年度は、さらにタイの Plookpanya school と4回の交流を計画しており、11月17日には2回目を実施します。いずれも中学3年生を中心に行っていますが、その心理的な垣根の低さにはびっくりするほど生徒達は Web で交流することを楽しんでいます。

様子を見ていると、身に付けた英語を使いながら、身振り手振り、わからない単語をきき返したりしながらコミュニケーションをとっています。素晴らしい体験だと思います。

11月20日には、本校主催の ALL English Day を行います。一日だけですが、全生徒が英語だけを使って過ごす日を計画しました。English speaker として、ALT や地域の方、保護者の協力をいただき、午後からは Activity を企画しています。どのような一日になるか、今から楽しみです。

三和中学校長 辻 雅人



◆ “ほんまもん” 体験、ご協力ありがとうございました

10月22日（水）、昨年度に引き続き、三和中学校“ほんまもん”体験を実施しました。町内9つの事業所の方々にご協力を頂き、神石高原町を愛する心はもちろん、夢をもって生きることの大切さや仕事への情熱を生徒たちに語っていただきました。どの方々も、生徒が楽しめる活動を考えてくださり、時間が経つのがあっという間でした。協力してくださった方々への感謝の気持ちといただいた言葉を忘れず、これからの学習に生かしていきます。大変、ありがとうございました。

《カイハラ産業》

カイハラ産業についてお話を伺った後、藍染め体験をさせていただきました。生地を絞り方を工夫することで、独創的な模様のハンカチができました。



《ピースウィンズ・ジャパン》

救助犬による人探しのデモンストレーションでは、見事、全員探し当てることができました。また、保護犬への取組などについても教わりました。



《革製品》

俳優、フラワーデザイナー、革職人などの経験から生き方の可能性について語っていただいた河野さん。革のなめらかさに驚きつつ製作しました。



《陶芸》

神石高原町へ移住してこられた藤田さん。五感+心で物事を見る大切さについて語っていただきました。手びねり体験では懸命に土と向き合いました。



《神龍味噌》

1年生全員で、神石高原町唯一の味噌蔵の味噌づくりを体験しました。生徒たちの手で味噌をこねながら、麴のあたたかさに直に触れることができました。一年後の完成が楽しみです。



《佐々木林業》

木材の魅力についてお話を伺った後、今年はいき打ち競争で熾烈な争いが繰り広げられました。また、木の折り紙で鶴の作成にも挑戦しました。



《木つわ畑》

ボトルフラワー作りでは、豊田さんにハンドメイドの楽しさを教えていただきました。ドライフラワーなどを使って、オリジナル作品に挑戦しました。



《STUDIO very much》

土居さんの神石高原町を大切に思うお話と素敵な演奏に引き込まれました。ドラムとのセッション等、音楽の楽しさを教えていただきました。



《しめなわづくり》

しめなわの由来や歴史について丁寧に話して下さった矢壁さん。会場はまるで神社の一角にいるようで、なわを結う貴重な体験ができました。

『なりたい自分の叶え方』。本年度のPTA 教育講演会のテーマでした。

生徒たちには、これから歩む将来に向け、自分の可能性を意欲的に開拓してほしいと思います。

そして地域の方の温かい応援が、それを支えているのだと改めて実感しています。 ～ひとこと日記～

